

令和5年度 まつにし  
**進路だより**

令和5年10月2日発行 vol.4  
松橋西支援学校 進路指導部

校訓 **伸びよ 大きく**

## 高等部3年後期現場実習を実施しました！

高等部3年生は卒業後の進路を決める後期現場実習に3週間行ってきました。夏休み明けすぐに事前学習を行い、3週間という長い期間の実習を初めて経験しました。仕事以外にも、通勤や平日帰宅後、休日の過ごし方を含め、卒業後の「はたらく生活」を体験することができました。前期現場実習と同じ実習先でさらに慣れることやスキルアップに取り組んだ生徒、1, 2年次に経験した実習先で再チャレンジした生徒、まったく初めての实習先で利用を見極めた生徒など様々でした。生徒それぞれに実習の意味合いは異なりましたが、全員が自ら進路を選択、決定するための大きな経験となりました。分教室でも3年生で就労を希望している生徒たちは2週間の就労希望者実習を行いました。これから個別面談や希望先との進路相談を経て、進路先を決めたり、指定求人に応募したりしていきます。多くの生徒が年末までには進路先を決め、利用申請や採用の手続きを進めていきます。



### 3年後期現場実習先と就労希望者実習先のご紹介

実習先	分類	内容	実習先	分類	内容
済生会ほほえみ 南区内田町	生	創作活動、清掃、室内 軽作業、運動等	はれるや 松橋町	B	自主製品製作、ラベ ル貼り作業等
第二城南学園 南区城南町	生	箱詰め、シール貼り、 運動、余暇活動	ワーキングオフィスきらり 宇土市	A	施設外作業、リサイ クル等
熊本県すくのき園 松橋町	B	自動車部品組立、い草 製品加工等	エキスポ宇城 松橋町	B	部品組立、室内軽作 業等
明日香 松橋町	B	農作業等	銀河カレッジ 宇土市	B	野菜袋詰め、製菓製 造、シール貼り等
らぼーる宇城 松橋町	B 移	野菜の選別、袋詰め講 座、作業訓練等	N I C E 宇土市	A	パン・菓子袋詰め、 シール貼り、販売等
にちりん 八代市	生	段ボール折り、軽作 業、創作活動等	株式会社木村 甲佐町	—	お菓子の包装、検 品、箱詰め作業等
コンフェイト 御船町	B	小物製作、ソーシャル スキルトレーニング	アイ・ティ・ロジ 南区城南町	—	日配食の仕分け作 業

分類 A：就労継続支援A型、B：就労継続支援B型、生：生活介護、—：一般企業  
移：就労移行支援

☆卒業後、就労継続支援B型の利用を希望する生徒は、実習期間中やその他の時期に  
就労移行支援を利用して就労アセスメントを実施する生徒もいます。

## 夏のPTA進路研修会

7月28日(金)に、くまもと障害者労働センターおれんじ村の宮本真太郎様、加代子様御夫妻に講演をしていただきました。それぞれ特別支援学校を卒業後、おれんじ村との出会い、お二人の出会い・結婚・出産、お二人をサポートされる人々のお話などあっという間の1時間でした。講演後のアンケートでは、ポジティブな感想やメッセージをたくさんいただきました。一部抜粋してご紹介します。

- ・卒業後の進路(就職等)だけに留まらず、恋愛、結婚、子育てなど、頭では当然のこととして理解していた障がいのある人たちの人権をさらに深くかんがえることができた講演でした。
- ・周囲の協力により難しいと思われることが可能になっている現実、大きな希望を感じました。
- ・障がいのある方同士の結婚・子育てはむずかしいのではと思っていましたが、宮本さんご夫婦のお話をお聞きして、無理と決めつけてはいけないと感じました。

☆私たち職員・保護者、そして毎日かわる子どもたちに夢と希望をありがとうございます。今後も宮本家を応援し、幸せをお祈りしています。

## 夏休みの手伝い(家事)紹介

夏休みの手伝い(家事)紹介ありがとうございました。今回も楽しく読ませていただきました。今回は片付けの紹介が多かったように感じます。食後の片付けや洗った衣服の片付けのほか、自分で遊んだおもちゃの片付け、下のきょうだいが使ったものの片付け、家族の靴のかたづけなど様々でした。なかには自分流の片付けにイライラしてしまったことを愛情たっぷりのイラストとともに紹介してくださったものもありました。また、料理の手伝い紹介も多くみられました。中には卵が嫌いだったのに、自分で作ったことで食べられるようになったという、うれしい内容もありました。今後も手伝いを通じて経験を広げ、成長していく姿を見守っていきましょう。

## キャリアアップウィーク9月は「食事のマナー」!

9月のキャリアアップウィークは「食事のマナー」でした。コロナ禍では、給食も黙食で行われてきましたが、学校でも少しずつ食事中の会話や調理活動、買い物や食事の校外学習なども増えてきているようです。ルールやマナーだけではなく、食事を食べる・選ぶ・作る喜びや楽しみなども伝えていくことは、将来健康で豊かに暮らしていくための大きな要素の一つであると考えます。卒業生には、健康面に配慮して好きな食べものを自分で制限している人、毎週金曜の仕事終わりにコンビニでスイーツを買うことを励みにがんばっている人、事業所の余暇活動でファミレスに食事に行けるようになった人などいらっしゃいます。今後もルールやマナーを守って楽しく食事することや食事を介したコミュニケーションなどについて日ごろから意識づけしていきたいと思えます。

10月は「時間を守る」です。集団生活の場面では、時間や周囲にあわせて行動する力が求められます。「時間いっぱい活動する」、「決めた時間に終わる」、「時計、タイマー、チャイムなど見て聞いて動く」など様々な時間を守る・大切にすることがあります。自分や人の時間を大切にすることは信頼される人になるといった価値観につながることを伝えていきます。